

浅井町ふれあいたより

第119号

重点施策 「安全で安心なまちづくりと子どもたちの健全育成」 発行日 令和4年11月1日

発行者 浅井町地域づくり協議会 一宮市浅井町前野字郷西 85 (浅井町出張所内)

ホームページ 138azai.org(検索「浅井町地域づくり」または右上のQRコードからお入りください)

5年生 野外教育活動を終えて

一宮市立浅井北小学校 校長 太田 暢子

5年生が、9月9日(金)10日(土)に、「もえ上がる心 深まるきずな」を合言葉のもと、1泊2日の野外教育活動に全員そろって出かけることができました。

1日目は、澄み渡る青空と豊かな山の木々に迎えられながら旭高原自然の家に到着し、みんなで記念撮影を行いました。午後には屋外にある創作棟にて、創作活動を行いました。子どもたちは、動物の形に切り取られた杉の木を職員にバーナーで焼いてもらい、その後、やすりで削り、磨きをかけるなどして、ペン立てに仕上げました。自分の好みに仕上げようと、一人一人こだわりをもちながら、熱心に取り組んでいました。作業が一段落した後は、創作棟のバルコニーから山々を眺め、吹いてくる風を体全体で感じながら談笑するなど、自然を満喫しました。

夕刻より、キャンプファイヤーを行いました。ファイヤー委員の児童を中心に、楽しいクイズや「僕の私の目標宣言」などを行いました。代表でクイズに挑戦する子や、目標宣言をする子には、その都度、温かな拍手が自然に送られたことが、とても印象的でした。また、地元のボランティアの方がファイヤーキーパーをしてくださり、子どもたちの輪の中心には、常に美しい炎が輝いていました。ファイヤー後には、子どもたちが自主的にボランティアの方に「ありがとうございました」と声をかけており、お世話になった方への心配りをとても嬉しく思いました。

2日目には、浅井3校で「朝の集い」を行いました。それぞれが学校紹介をし、親交を深めることができました。朝食後、お世話になった施設をみんなで清掃し、道具の後始末まできちんと行うことができました。

最後のハイキングでは、登坂に音を上げる様子もありましたが、励まし合い、道中の景色を楽しみながら、最後まで無事に歩くことができました。

野外教育活動の出発時には、私から「3つの間を大切に」と題して、以下のように話をしました。

- ・「時間」…時間は使うものではなく、作るもの。時間を大切にして活動しよう。
- ・「空間」…誰もが楽しく居心地のよい場所となるよう、思いやりの心で過ごそう。
- ・「仲間」…同じ時間を同じ場所でともに過ごす仲間として、互いを大切に、楽しく過ごそう。

子どもたちは、担任から折に触れ「この活動で大切にすることは」「もっと充実させるにはどうしたらよいのか」など問いかけられ、考えながら2日間過ごしました。家庭を離れ、寝食を共にすることで、自分と向き合い、また、普段は気が付かない友達のよさに気づき、絆を深めることができた

と思います。今回の行事の経験を生かし、子どもたちが互いに励まし合い、認め合いながら、学年や各自のゴールに向かって進んでいけるよう、支援をしていきたいと思っています。



成人学習・社会見学

9月15日(木)に浅井公民館成人学習講座の社会見学が実施されました。今までは市の生涯学習バスを利用していましたが、本年度は、大型観光バスでのツアーでした。60人乗りのバスに半分の30人が乗車、つまり1つの座席に1人だけ座るという贅沢な利用でした。

中部国際空港から出発する便に機内食を提供している名古屋エアケータリング(株)の工場を見学した後、空港から発着する旅客機を正面の窓から見ながらの食事、もちろん機内食です。その後、めんたいパークの店でお買い物、半田赤レンガ建物の見学、最後にバス内で成人講座の閉講式を行いました。来年度もお楽しみに！！



敬老お祝い品の配布

9月11日(日)午前中に、浅井町各町内の公民館・集会所で「敬老お祝い品」を配布しました。対象は事前に案内状が届いている76歳以上の方です。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度も式典、アトラクション等の敬老会は中止となり、お祝い品の配布だけとなりました。



浅井町全体では、3,391名の方が対象となり、案内状と引き換えに、一口羊かん、お菓子、お祝いカード等が配布されました。

皆様のご長寿を心からお祝い申し上げます。

浅井中学校体育祭

9月22日(木)午前8時30分から浅井中学校で「令和4年度体育祭」が開催されました。朝からどんよりした曇り空の下、1年生の演技、次に2年生、最後に3年生という分散開催となりました。「大優勝！笑顔と絆の浅井中」というスローガンで各学年、「ダンス」、「障害物リレー」、「スウェーデンリレー」そして「無限大(∞)縄跳び」の種目を元気いっぱい演じました。

新型コロナウイルス感染前とは違った内容となりましたが、コロナに負けず開催できたことは、生徒にとって青春の大切な思い出が増え、とても有意義な体育祭でした。



浅井児童館「じどうかんまつり」

10月8日(土)午前10時から浅井児童館で「じどうかんまつり」が開催されました。児童29名と未就学幼児、保護者を合わせて約50名ほどが児童館だけで使えるカードを使って買い物やゲームを楽しみました。



あざい・さわやかウォーク&スタンプラリー開催予告

参加無料

日時 11月20日(日)午前9時～ ＊雨天の場合は中止します。
コース 大野極楽寺公園から市総合体育館までを往復(途中スタンプラリー開催)
対象 浅井町在住・在勤・在学の方(小学生以下は保護者の送り迎えが必要)
申込 11月10日(木)までに小中学生及びその保護者は各学校へ
一般の方は浅井町出張所の申込用紙でお申し込みください

